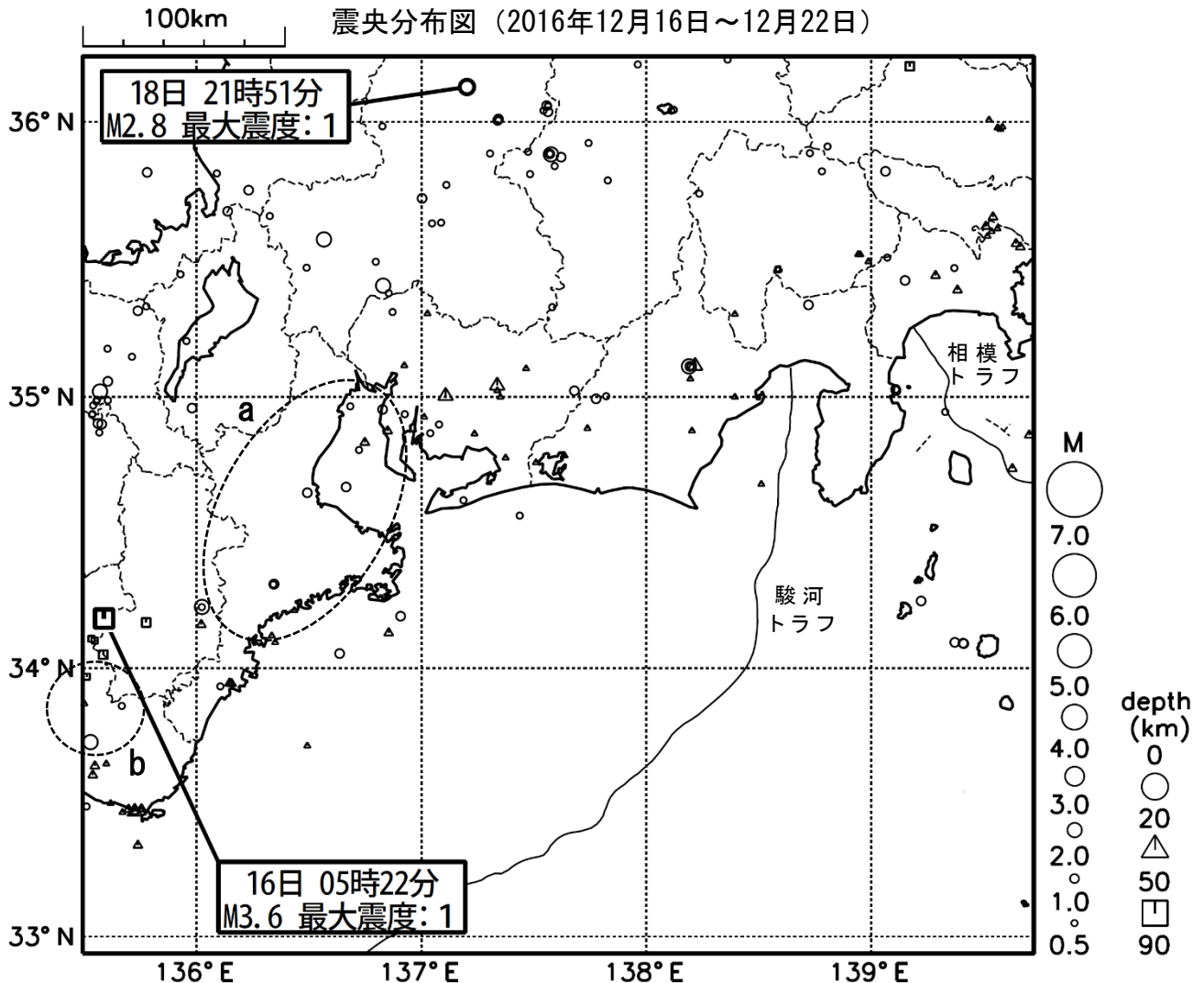


東海地域の週間地震活動概況 No. 52

*震源時、震央地名、マグニチュード等は、再調査により修正することがある。

震央分布図（2016年12月16日～12月22日）



“震度1以上を観測した地震”、“東海地域でM3.0以上、その他の地域でM4.0以上の地震”及び“その他注目した地震”に「震源時、マグニチュード、最大震度」を付している（震源の深さ0～90km）。

【概況】

特に目立った活動はなかった。なお、平成25年はじめ頃から浜名湖付近のプレート境界で発生している「長期的ゆっくりすべり」は、現在は緩やかになっていると考えられる*。

【東海地域】

〔地震活動〕

・特に目立った活動はなかった。

〔深部低周波地震（微動）活動〕

・16日から18日にかけて、三重県から伊勢湾（領域a）を震央とする深部低周波地震（微動）を観測している。なお、この活動は5日から断続的に継続していた。

【その他の地域】

・17日に和歌山県（領域b）を震央とする深部低周波地震（微動）を観測している。

※上の震央分布図には、震源決定精度が高い地震の震央のみ表示している。このため、震源決定精度が低い深部低周波地震（微動）の震央は表示されない。